

災害からの復旧・復興

緊急治水対策プロジェクト

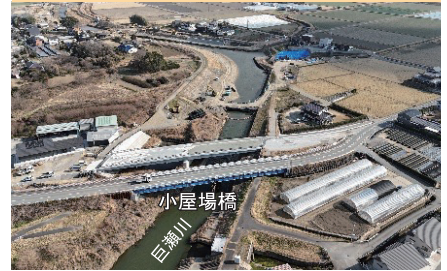
筑後川水系巨瀬川緊急治水対策プロジェクト(令和5年7月豪雨からの復旧・復興)

令和5年7月豪雨により甚大な被害が発生したことを踏まえ、国・県・市等が連携し、河道掘削、築堤、樋門・樋管整備、橋梁改築、砂防堰堤整備等の取り組みを集中的に実施することにより、令和5年7月豪雨に対して、家屋など流域における浸水被害の軽減を図るとともに、土砂・流木災害を軽減し、強靱な地域づくりを目指します。

筑後川水系巨瀬川の被害状況(R5.7.10)



巨瀬川の整備状況(R8.1.27)



球磨川水系緊急治水対策プロジェクト(令和2年7月豪雨からの復旧・復興)

令和2年7月3日から8日にかけて、梅雨前線が停滞し、線状降水帯が九州で多数発生しました。球磨川では、大雨により氾濫が発生し、多数の浸水被害が発生しました。

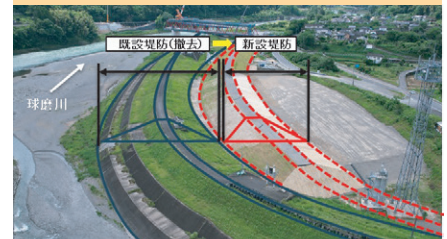
国、県、市町村等が連携し、球磨川の被災した箇所を、河道掘削、堤防整備、輪中堤・宅地かさ上げ、遊水地等の取り組みを集中的に実施することにより、令和2年7月豪雨と同規模の洪水に対して、越水による氾濫防止※(人吉市の区間等)、家屋の浸水防止※(中流部)など、流域における浸水被害の軽減を図ることを目指します。

※従来から検討してきた貯留型ダム並びに再開発後の市房ダムによる洪水調節の効果を含む

球磨川の被害状況(R2.7)



引堤工事の施工状況(球磨村渡地区)(R7.7)



事前防災対策(防災・減災、国土強靱化対策などによる事業効果)

令和7年8月6日からの大雨により、緑川水系緑川の城南水位観測所では観測史上最高水位である7.49m、菊池川水系合志川の合志雨量観測所では24時間雨量で362mmを記録しました。

防災・減災、国土強靱化対策などで河道掘削や堰改築等の河川整備を進めていたことにより水位低減効果を発揮し、越水を回避することができました。

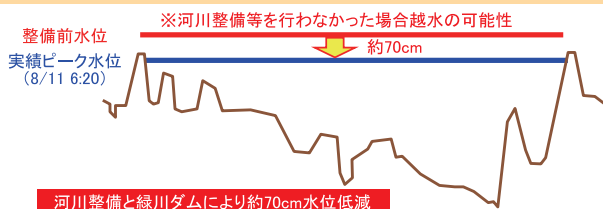
仮に、これらの河川整備等が無かった場合は越水していたことが想定され、多くの浸水被害が発生していた可能性があります。

- 緑川水系緑川では、緑川ダムによる洪水調節を含め、城南水位観測所上流(16.4k地点)において約70cmの水位低減効果を発揮
- 被害想定は浸水面積約450ha、家屋浸水約400戸(被害の軽減効果)

「緑川水系緑川」の整備状況(河道掘削)

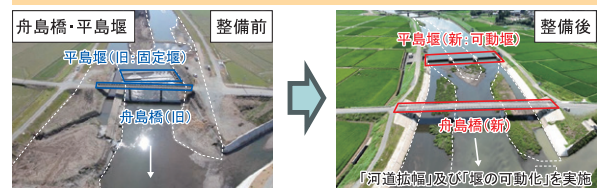


水位低減効果(16.4k地点)

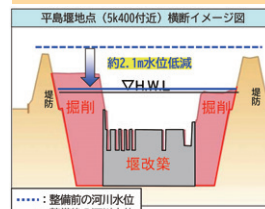


河川整備と緑川ダムにより約70cm水位低減

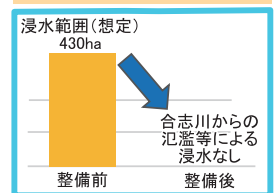
「菊池川水系合志川」の整備状況(固定堰改築及び河道掘削)



水位低減効果(5.4k地点)



浸水被害の軽減効果

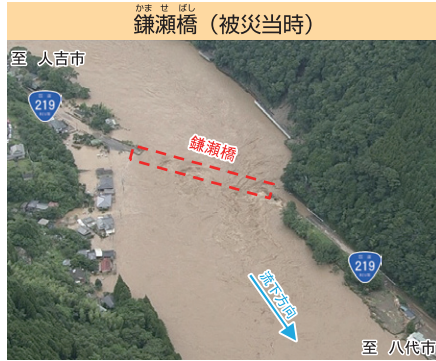


- 菊池川水系合志川では、平島堰付近(5.5k地点)において約2mの水位低減効果を発揮
- 被害想定は浸水面積約430ha、想定被害額約144億円(被害の軽減効果)

令和2年7月豪雨からの復旧・復興

道路事業の取組

令和2年7月豪雨により被災した八代市～人吉市間の球磨川沿いの道路については、流失した橋梁10橋を含む国道219号や熊本県道等の約100kmを対象に国の権限代行により災害復旧事業を進めています。令和7年度までに西瀬橋・沖鶴橋・天狗橋・松本橋・坂本橋の5橋が順次完成し、国道219号（八代市渡町～坂本橋）の一般車両通行も可能となりました。現在は、残る5橋の上部工工事や道路復旧、かさ上げ工事を継続しており、引き続き早期復旧に全力で取り組んでまいります。



TEC-FORCEの取組

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)は、平成20年4月に創設、令和7年6月に補強と多様な主体との連携を強化し、大規模自然災害が発生して自治体職員だけでは対応が困難な場合に、被災自治体を支援しています。被害状況を迅速に把握する防災ヘリによる上空調査や、TEC-FORCE、TEC-FORCEアドバイザー、TEC-FORCEパートナー等の派遣により被災状況調査、高度な技術指導、緊急対応等を実施し、被災地の早期復旧を支援しています。

令和7年新燃岳噴火への対応

防災ヘリによる新燃岳火口付近の上空調査(鹿児島県・宮崎県)



TEC-FORCEアドバイザー

令和7年8月大雨への対応

ドローンによる被災状況調査(熊本県甲佐町)



TEC-FORCEアドバイザー等による被災状況調査(鹿児島県始良市)



TEC-FORCEアドバイザー

令和7年トカラ列島群発地震への対応

TEC-FORCEパートナーとのカメラ設置作業状況(鹿児島県十島村)



カメラ設置

TEC-FORCEパートナー